

平成31年度 学校教育目標および経営方針

たつの市立龍野小学校 2019.4.1

1 本校の教育基盤と校訓

歴史と伝統、文化漂う龍野の風土、先人の遺徳、開校以来145年の本校教育の歩みに学び、三木露風作詞である校歌の歌詞に心を通わせ、「きよき心と力」を学びのめあてに、知・徳・体の調和のとれたところ豊かで自立した児童の育成をめざす。

<校訓> きよき心と力

2 学校教育目標

確かな学力と豊かな心、健やかな体の調和を図り、
自ら学び、考え、判断し、表現する子どもの育成

<めざす児童像>

<心身共に健康な子：かしこく、やさしく、たくましく>

- ① 進んで考え 工夫し、表現する子（かしこい子）
- ② あたたかい心を持ち 人と協力する子（やさしい子）
- ③ 健康で ねばり強い子（たくましい子）
- ④ 進んで元気に挨拶のできる子

<児童の生活のめあて> (昭和46年卒業生)
きょう、ぼく(わたし)が学校へ来たことによって、学校が一つでもよくなるように

<めざす学校像>

<人権尊重の精神に徹した、明るく、楽しい学校>

- ① 磨きあい 互いにのびる学校
- ② 活力に満ちた 健康で情操豊かな学校
- ③ 花と緑の美しい環境の整備された 潤いのある学校
- ④ 地域・保護者から信頼される 開かれた学校

<めざす教職員像> 【教育は人なり】

- ① 使命感や倫理観を持つ人間性豊かな教職員
- ② 学び続け、実践力の向上に努める専門職としての教職員
- ③ 児童・保護者・地域・同僚に信頼される教職員

3 学校経営方針

- (1) 生きる力を育むための「確かな学力」「豊かな心」「健やかな体」の育成を図る。
- (2) 学校・家庭・地域との連携の下、危機管理意識を高め、安全で信頼される学校づくりを進める。
- (3) チーム学校としての組織力と「学びの専門家」としての資質能力の向上を図る。

4 本年度の努力事項

- (1) 社会的自立に向けたキャリア教育推進体制を整備するとともに、「確かな学力」を育成するために、主体的・対話的で深い学びを実現し、創造性を伸ばす教育に取り組む。

- ◆考える力・判断する力・表現する力を育成するための、主体的・対話的で深い学びの実現（研究授業の実施、学習の見通し・振り返り活動の実施、ノート指導等）
- ◆学習習慣の確立（「家庭学習の手引き」を活用した自主的な家庭学習の励行）
- ◆読書活動の推進（1日30分以上の読書、図書室・図書館の活用、読み聞かせ）
- ◆全国学力・学習状況調査結果の活用

(2) 人権教育や道徳教育を推進し、互いを思いやり尊重し、命や人権を大切にする「豊かな心」を育む。

- ◆道徳教育（道徳科）・人権教育の授業実践と職員研修の充実と道徳科別様の作成
- ◆福祉教育や特別支援教育の推進
- ◆あいさつ運動、無言清掃の徹底

(3) 家庭や地域と連携し、児童の安全を守る取組並びに「健やかな体」を育てる健康教育・安全教育・食育を推進する。

- ◆震災の教訓を生かした危機管理・防災体制の確立（避難訓練、引き渡し訓練等）
- ◆安全指導の徹底（情報教育、防犯教室、交通安全教室、下校指導等）
- ◆養護教諭と連携した健康安全教育、栄養教諭と連携した食育の充実
- ◆新体力テストの実施と結果の活用

(4) 体験活動の充実を図り、ふるさと『龍野』に対する誇りや愛着を持たせるとともに、コミュニケーション能力の育成を図る。

- ◆郷土に対する認識を深め、先人、偉人の生き方に学ぶ
- ◆体験活動の推進とふるさと『龍野』に根ざした学習の整理・充実
- ◆地域のよさを知り、伝えるための人的資源・文化的資源・物的資源等の利用・連携・交流の推進

(5) 特別な教育支援を必要とする児童への一貫した支援・協力体制を構築する。

- ◆個別の教育支援計画、個別の指導計画の効果的な活用
- ◆特別支援学校や関係機関との連携と教育支援委員会の充実
- ◆職員研修の充実と情報の共有

(6) 生活指導の充実と、児童の内面理解に努め、一人一人が大切にされる学級経営を推進する。

- ◆生活指導委員会と教育相談体制の充実（スクールカウンセラーや専門機関との連携）
- ◆ゆとりを持って児童と接するための勤務時間適正化の推進（業務の工夫・改善等）
- ◆いじめや問題行動等の未然防止、早期発見、早期対応

(7) 保幼子ども園・小・中の連携と教職員の資質、実践的指導力の向上を図る。

- ◆小学校教育から中学校教育への滑らかな移行
- ◆スタートカリキュラムを活用した、就学前教育から小学校教育への滑らかな移行
- ◆教員研修の充実（研究授業の実施、教育機関からの講師招聘、研究紀要の発行、研究会への参加） ※兵庫県教職員研修計画「兵庫県教員資質向上指標」に基づく
- ◆信頼される教師集団づくり（使命感と倫理観の保持、接遇の向上）
- ◆ICT活用指導力の向上と「外国語活動」「外国語科」の指導法研修

(8) 地域に開かれた魅力ある学校づくり、信頼される学校づくりに努める。

- ◆地域やPTAの教育力の活用
- ◆学校の情報発信の充実
- ◆学校評議員制度や学校評価システムの効果的活用

【教育は人なり 実践キーワード】

- 「時を守り 場をきよめ 礼を正す」
- 「凡事徹底」から「日常化」
- 「木を見て 森を見る」「森を見て 木を見る」
- 「職務は厳しく、職場は温かく」→「同僚性」「OJT(on the job training)」